

## 放課後等デイサービス事業に係る評価結果公表用

別添様式3

公表日: 2024年 3月 1日

※事業所・サービス名を記載する

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等) 【職員6名/回答6名】				保護者の評価 【保護者 5人/回答5人】					保護者の評価を踏まえた改善目標・内容		
		はい	どちらともいえない	いいえ	回答なし	満足状況・工夫点	はい	どちらともいえない	いいえ	回答なし		ご意見	
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導員等スペースの十分な確保	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	2 職員の配置数は適切か	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		2	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%		
	3 本人にわかりやすい環境、リニアライズ化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた配慮の実施	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	おもちゃや本等を引出しやカブに分類し、分かり易いようにしている。	3	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	子供が自分で出したり、自分で片付けが出来るよう工夫がされている。	見守りながら継続して利用者の安全を確認していく。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	週末にハイター等で拭き掃除・ハルを毎日拭いている。	4	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	感染症が施設内で流行ったことがない。	継続して感染予防・感染拡大防止に努めていく。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に職員が積極的な参加をしているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%								
	6 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%								
	7 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	毎月1回研修計画に基づき研修会を実施。							
	8 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で児童発達支援又は放課後等デイサービスにおける通所支援計画の作成	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		5	80.0%	0.0%	0.0%	20.0%	無理のない目標で日頃から出来る計画を立てて貰っている	継続して実施していく。
適切な支援の提供	9 子どもの状況に応じ、かつ関係機関と連携活動を通じた適切な支援の実施	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%								
	10 児童発達支援又は放課後等デイサービスにおける通所支援計画における子どもの支援に必要な項目の特定及び具体的な支援内容の記載	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		6	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	生活の中で行っていると感じる	継続して実施していく。
	11 児童発達支援又は放課後等デイサービスにおける通所支援計画に合った適切な支援の実施	83.3%	0.0%	0.0%	0.0%		7	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		評価されており良かった。
	12 チーム全体での活動プログラムの立案	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	ミーティング時に個々の利用者に関して検討している							
	13 平日、休日、長期休暇に合わせたきめ細やかな支援	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	長期休業日前に入浴等を考慮している							
	14 活動プログラムが固定化しないよう工夫の実施	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		8	60.0%	20.0%	0.0%	20.0%		
	15 支援開始前における職員間でのその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	83.3%	0.0%	16.7%	0.0%	事前に当日の役割分担を決め支援内容引継ぎ等を口頭・メモ・伝達記録によって確認している。							
	16 支援終了後における職員間でのその日行われた支援の振り返りと気づいた点などの情報の共有化	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	支援実施途中において伝達を行いながら情報共有を行っている。							
	17 日々の支援に際しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の徹底実施	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%								
	18 定期的にモニタリングの実施及び児童発達支援又は放課後等デイサービスにおける通所支援計画の見直し	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%								
	19 子どもの状況に配慮した度とふさわしい者による障がい児利用支援事業所のサービス担当者会議へ参加しているか	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%								
	20 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、教育等の関係機関と連携した支援の実施	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	利用なし							
	21 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連携体制の整備	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	利用なし							
	22 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、療育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小・中・高)との間で支援内容等の十分な情報共有	16.7%	83.3%	0.0%	0.0%	利用なし							
関係機関との連携	23 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障がい福祉サービス事業所等に対するそれぞれの支援内容等についての十分な情報共有	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%								
	24 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受入れの促進	16.7%	83.3%	0.0%	0.0%	利用なし							
	25 放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	0.0%	16.7%	83.3%	0.0%	大人との機会はある。	9	0.0%	20.0%	40.0%	40.0%		保護者からの要望・要請があれば検討する。
	26 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	秋祭りの開催などをし、地域住民にも参加してもらっている							
	27 支援の内容、利用者負担率についての丁寧な説明	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		10	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		内容を理解され不明点等もなかった。
	28 児童発達支援又は放課後等デイサービスにおける通所支援計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		11	80.0%	0.0%	0.0%	20.0%		
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレントトレーニング等の支援の実施	0.0%	83.3%	16.7%	0.0%		12	40.0%	20.0%	0.0%	40.0%		
	30 子どもの発達状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	通所時に連絡帳を活用している。保護者の中に積極的ではない方がいる。	13	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	その前提、問題点を共有しています。	継続して実施していく。
保護者への説明・連携支援	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		14	80.0%	20.0%	0.0%	20.0%	アドバイスを買い助けてもらっています。	継続して実施していく。
	32 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	0.0%	16.7%	83.3%	0.0%		15	0.0%	20.0%	40.0%	40.0%		
	33 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		16	60.0%	0.0%	0.0%	40.0%		
	34 障がいのある子どもと保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	連絡帳での情報交換、送迎時での保護者との口頭伝達をしている	17	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	送り迎えの際によく話しています。	意思疎通の配慮が出来ておりよかった。
	35 定期的な食費等の発行、活動費や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもと保護者への発信	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%		18	20.0%	40.0%	0.0%	40.0%		
	36 個人情報取扱いに対する十分な対応	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	定期的に研修会を実施している。	19	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	37 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	職員には、研修会等で周知しているが、保護者については、周知できているか不明。	20	80.0%	20.0%	0.0%	20.0%		
	38 非常災害の発生に備えた、定期的な避難、救出その他必要な訓練の実施	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	年二回、利用者(児)、一緒に避難訓練をしている	21	0.0%	20.0%	0.0%	80.0%		年2回実施する際、タイミングが合えば子供と一緒にやっている。実施したことを保護者に伝えているが忘れられているようです。
	39 虐待を防止するため、職員の研修機会の確保等の適切な対応を行っているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	マニュアルを用いた研修会をしている							
	40 やむを得ず身体拘束を行う場合における継続的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で児童発達支援又は放課後等デイサービスにおける通所支援計画への記載	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%								
非常時の対応	41 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応がされているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	医師直接ではないが、保護者からの要望に対応している							
	42 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	研修会にて、スタッフ間で共有している							
	43 子どもは通所を楽しみにしているか						22	40.0%	40.0%	0.0%	20.0%	通わせてもらい、いつも助けられています。	
	44 事業所の支援に満足しているか						23	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		保護者の満足度100%でありよかった。